

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン (資料編)

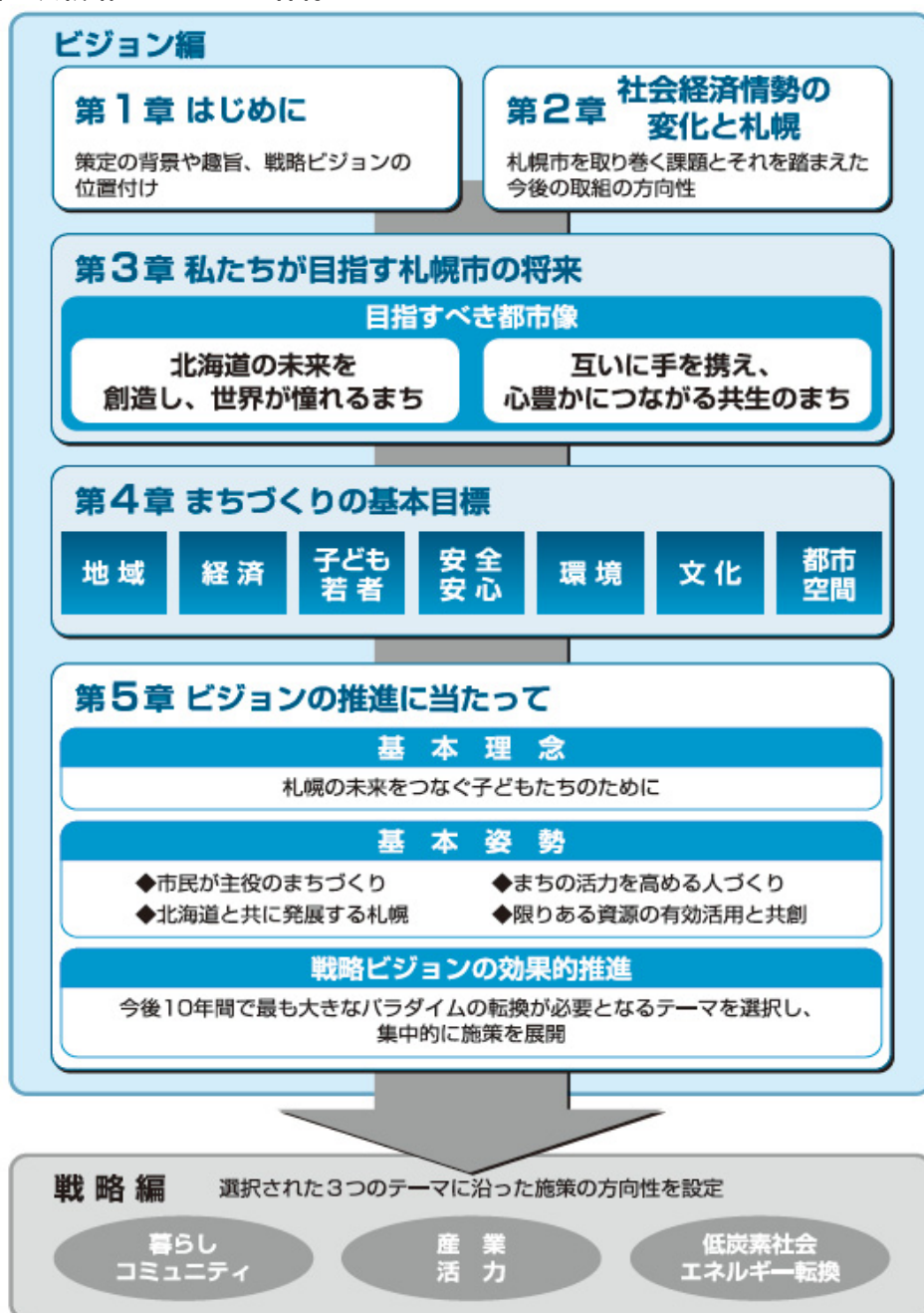
I データで見る札幌市（令和4年9月時点）

1 第1次戦略ビジョンにおける成果指標の概況

第1次戦略ビジョン（戦略編）では、7つのまちづくりの分野を横断的な視点で整理した上で、3つのテーマ（「暮らし・コミュニティ」「産業・活力」「低炭素社会・エネルギー転換」）を導き出し、計53項目の成果指標を設定しました。

成果指標の状況については、当初値と比べて上昇した指標が27項目（50.9%）、下降した指標が24項目（45.3%）という結果となっており（令和4年9月時点）、上昇した指標のうち、同月時点で目標値を達成している指標は13項目となっています。

○第1次戦略ビジョンの全体像



○成果指標の概況

テーマ	上昇した指標の項目数		下降した 指標の項目数	不明	計
		うち目標値を達成したもの			
1 暮らし・コミュニティ	9	6	10	0	19
2 産業・活力	10	7	9	2	21
3 低炭素社会・エネルギー転換	8	0	5	0	13
<合計>	27	13	24	2	53
<構成比>	50.9%	24.5%	45.3%	3.8%	

※各テーマ間で重複する成果指標があるため、表中の項目数は一部重複計上している。



○成果指標の状況 ※黄色塗り部分は、令和4年9月時点で目標値を達成している指標を指す。

序号	指標	当初値	現状値	傾向	目標値	関連するまちづくりの分野
暮らし・コミュニティ	1 孤立死について心配していない市民の割合	43.1% (H22年度)	47.0% (R3年度)		55% (R4年度)	④安全・安心
	2 福祉推進委員会を組織している単位町内会の割合	53.6% (H23年度)	56.2% (R2年度)		59% (R4年度)	④安全・安心
	3 生活や健康福祉に関して困っていることや相談したいことの相談先がない高齢者の割合	27.0% (H22年度)	13.9% (R3年度)		20% (R4年度)	④安全・安心
	4 障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う人の割合	28.1% (H24年度)	27.2% (R3年度)		60% (R4年度)	①地域 ④安全・安心
	5 災害に対する備えを行っている家庭の割合	72.8% (H24年度)	91.4% (R3年度)		80% (R4年度)	④安全・安心
	6 災害に備えた活動を行っている自主防災組織の割合	84.6% (H24年度)	57.4% (R3年度)		95% (R4年度)	④安全・安心
	7 障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う人の割合【再掲4】	28.1% (H24年度)	27.2% (R3年度)		60% (R4年度)	①地域 ④安全・安心
	8 高齢者の活動度（社会貢献活動を行う高齢者の割合）	57.8% (H24年度)	44.5% (R3年度)		70% (R4年度)	①地域
	9 就労支援施設などの福祉施設から一般就労への移行者数	231人 (H23年度)	530人 (R2年度)		300人 (R4年度)	②経済
	10 子どもを生み育てやすい環境だと思う市民の割合	55.2% (H24年度)	41.4% (R3年度)		80% (R4年度)	③子ども・若者
	11 保育所待機児童数 ※平成27年度から国定義の数値に変更	757人 (H25年度)	0人 (R4年度)		0人 (R27年度～R4年度)	③子ども・若者
	12 住んでいる地域の住環境に満足している人の割合	80.1% (H24年度)	69.0% (R3年度)		95% (R4年度)	④安全・安心 ⑦都市空間
	13 公共交通の利用者数	108万人/日 (H24年度)	87万人/日 (R3年度)		110万人/日 (R4年度)	⑦都市空間
	14 町内会加入率	71.1% (H24年度)	69.6% (R3年度)		75% (R4年度)	①地域
	15 市内に主たる事務所を置くNPO認証法人数	857団体 (H24年度)	918団体 (R3年度)		1,300団体 (R4年度)	①地域
	16 市民まちづくり活動に参加したことがある市民の割合	41.8% (H24年度)	86.4% (R3年度)		85% (R4年度)	①地域
	17 町内会加入率【再掲14】	71.1% (H24年度)	69.6% (R3年度)		75% (R4年度)	①地域
	18 冬の暮らしに関する地域内協働の取組に参加した団体数	1,096団体 (H24年度)	1,643団体 (R3年度)		1,400団体 (R4年度)	④安全・安心
	19 ウィンタースポーツをする市民の割合	11.7% (H24年度)	10.2% (R3年度)		25% (R4年度)	⑥文化
産業・活力	20 食料品製造業の製造品出荷額等	2,053億円 (H22年度)	2,556億円 (R1年度)		2,400億円 (R4年度)	②経済
	21 食料品製造業の粗付加価値額	782億円 (H22年度)	939億円 (R1年度)		940億円 (R4年度)	②経済
	22 観光地としての総合満足度（「満足」と回答した人の割合）	27.0% (H24年度)	41.4% (R3年度)		40% (R4年度)	②経済
	23 札幌市内での総観光消費額	3,743億円 (H24年度)	2,183億円 (R3年度)		4,700億円 (R4年度)	②経済
	24 年間来客数	1,304万人 (H24年度)	789万人 (R3年度)		1,500万人 (R4年度)	②経済
	25 新製品・新技術の開発や新分野進出に取り組むと答える企業の割合	58.1% (H24年度)	44.3% (R3年度)		75% (R4年度)	②経済
	26 大学発ベンチャー企業数（環境・エネルギー）	21社 (H23年度)	調査機関が調査中止したため実績値なし	不明	30社 (R4年度)	②経済
	27 新製品・新技術の開発や新分野進出に取り組むと答える企業の割合【再掲25】	58.1% (H24年度)	44.3% (R3年度)		75% (R4年度)	②経済

№	指標	当初値	現状値	傾向	目標値	関連するまちづくりの分野	
産業・活力	28	バイオ産業の売上高	313 億円 (H23 年度)	967 億円 (R3 年度)		730 億円 (R4 年度)	②経済
	29	グローバル化への取組を行っている企業の割合	8.7% (H24 年度)	5.7% (R3 年度)		45% (R4 年度)	②経済
	30	国際会議の開催件数（暦年）	83 件 (H23 年)	2 件 (R2 年)		120 件 (R4 年)	②経済
	31	I T・コンテンツを活用して高付加価値をつけようと思っている企業の割合	13.2% (H24 年度)	29.9% (R3 年度)		20% (R4 年度)	②経済
	32	クリエイティブ産業の従事者数	37,390 人 (H21 年度)	調査機関が調査中止したため実績値なし	不明	39,000 人 (R4 年度)	②経済
	33	札幌を含めた広域経済圏の輸出額	1,838 億円 (H23 年度)	2,104 億円 (R3 年度)		2,000 億円 (R4 年度)	②経済
	34	誘致施策を活用した立地企業数（累計）	80 社 (H24 年度)	210 社 (R3 年度)		175 件 (R4 年度)	②経済
	35	観光地としての総合満足度（「満足」と回答した人の割合）【再掲 22】	27.0% (H24 年度)	41.4% (R3 年度)		40% (R4 年度)	②経済
	36	年間来客数【再掲 24】	1,304 万人 (H24 年度)	789 万人 (R3 年度)		1,500 万人 (R4 年度)	②経済
	37	子どもが自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思う人の割合	63.9% (H24 年度)	50.1% (R3 年度)		70% (R4 年度)	③子ども・若者 ⑥文化
	38	海外からの留学生数	1,813 人 (H24 年度)	2,448 人 (R3 年度)		3,400 人 (R4 年度)	①地域 ②経済
	39	仕事と生活の調和がとれていると思う人の割合	47.4% (H24 年度)	38.6% (R3 年度)		70% (R4 年度)	②経済 ③子ども・若者
40	女性の有業率	46.0% (H19 年度)	47.5% (H29 年度)		60% (R4 年度)	①地域 ②経済	
低炭素社会・エネルギー転換	41	都心の区域内実容積率	219% (H23 年度)	233.1% (R2 年度)		250% (R4 年度)	⑦都市空間
	42	地域交流拠点の区域内実容積率	93% (H23 年度)	101.1% (R2 年度)		105% (R4 年度)	⑦都市空間
	43	公共交通に対する満足度	74.7% (H24 年度)	61.0% (R3 年度)		90% (R4 年度)	⑦都市空間
	44	公共交通の利用者数【再掲 13】	108 万人/日 (H24 年度)	87 万人/日 (R3 年度)		110 万人/日 (R4 年度)	⑦都市空間
	45	生物多様性の理解度	33.1% (H23 年度)	34.2% (R3 年度)		70% (R4 年度)	⑥環境
	46	保全されているみどりの面積	21,422ha (H24 年度)	21,645ha (R3 年度)		21,800ha (R4 年度)	⑥環境
	47	太陽光による発電量	0.1 億 kWh (H23 年度)	0.7 億 kWh (R2 年度)		4.4 億 kWh (R4 年度)	⑥環境
	48	分散型電源システムによる発電量	2.0 億 kWh (H23 年度)	3.8 億 kWh (R2 年度)		4.0 億 kWh (R4 年度)	⑥環境
	49	都心におけるネットワークへの接続建物数	106 棟 (H24 年度)	105 棟 (R3 年度)		124 棟 (R4 年度)	⑥環境
	50	環境配慮活動を実践している人の割合	61% (H24 年度)	59.1% (R3 年度)		90% (R4 年度)	⑥環境
	51	電力需要量	94 億 kWh (H24 年度)	91 億 kWh (R2 年度)		86 億 kWh (R4 年度)	⑥環境
	52	生ごみの減量・リサイクル（水切り減量、堆肥など）に取り組んでいる世帯の割合	87.5% (H24 年度)	93.0% (R3 年度)		95% (R4 年度)	⑥環境
	53	札幌市が処理するごみのリサイクル率	26.7% (H24 年度)	25.5% (R3 年度)		30% (R4 年度)	⑥環境

2 関連指標の状況

第2次戦略ビジョンの策定に当たっては、第1次戦略ビジョンに掲げる7つのまちづくりの分野ごとに、取組結果（成果と課題）を分析しています（第2次戦略ビジョン（ビジョン編）第2章3(1)（本書 p27～33））。ここでは、成果指標以外の関連指標の状況を掲載します（表中の灰色の網掛けは再掲を示す。）。

(1) 地域

指標		当初値	最新値	傾向
1	身近に交流の機会があると感じている人の割合	31.8% (H25年度)	41.2% (H30年度)	
2	連携している市民まちづくり活動団体の割合	59.6% (H25年度)	48.7% (H30年度)	
3	企業のまちづくり活動への参加数（のべ）	10,916回 (H25年度)	14,611回 (R3年度)	
4	男女平等と考える人の割合（社会全体で）	16.0% (H23年度)	10.6% (R3年度)	
5	外国籍市民の数	9,259人 (H25年)	14,382人 (R4年)	
6	さぼーとほっと基金の寄付件数	331件 (H25年)	717件 (R3年)	
7	さぼーとほっと基金の寄付金額（累計）	5.0億円 (H25年)	12.2億円 (R3年)	
8	まちづくり活動情報サポートサイトへの登録団体数	2,758団体 (H29年度)	2,511団体 (R2年度)	
9	ソーシャルビジネス担い手育成講座の受講率	99% (H24年度)	86.6% (R2年度)	

(2) 経済

指標		当初値	最新値	傾向
1	市内企業の売上高	14兆9,575億円 (H24年度)	21兆1,623億円 (H28年度)	
2	I T産業の売上高（道内）	3,909億円 (H24年度)	4,870億円 (R2年度)	
3	経営が前期と比べて好転したと答えた企業の割合（下期）	24.2% (H24年度)	19.0% (R3年度)	
4	開業率(雇用保険適用事業所ベース)	4.8% (H30年度)	4.2% (R3年度)	
5	オープンデータを利活用しようと思っている企業の割合	35.9% (H27年度)	32.4% (H30年度)	
6	丘珠空港の利用者数	131,722人 (H24年度)	162,337人 (R2年度)	
7	有効求人倍率（札幌圏）	0.52倍 (H24年度)	0.86倍 (R3年度)	
8	有業率（男女）	全国 58.1% 札幌 55.6% (H24年度)	全国 59.7% 札幌 55.7% (H29年度)	
9	有業率(男性)	全国 68.8% 札幌 67.8% (H24年度)	全国 69.2% 札幌 65.4% (H29年度)	
	有業率(女性) ※札幌分は成果指標と重複	全国 48.2% 札幌 45.2% (H24年度)	全国 50.7% 札幌 47.5% (H29年度)	
10	外国人宿泊者数	68万人 (H24年度)	1万人 (R2年度)	

指標		当初値	最新値	傾向
11	貿易額（北海道）	輸入 16,543 億円 輸出 3,848 億円 (H24 年)	輸入 11,877 億円 輸出 3,104 億円 (R3 年)	
12	食料品輸出額	13.0 億円 (H24 年)	114.0 億円 (R2 年)	
13	外資系企業数（北海道）	13 企業 (H24 年度)	8 企業 (R2 年度)	
14	誘致施策を活用した外資系の立地企業数(累計)	4 企業 (H24 年度)	7 企業 (R3 年度)	
15	JICA札幌における研修員の受入実績 (H23 年度以降・累計)	582 人 (H23 年度)	4,471 人 (R1 年度)	
16	新たに開催された国際大会等の数 (H26 年度以降・累計)	2 大会 (H26 年度)	12 大会 (R3 年度)	
17	商店街数	93 商店街 (H24 年度)	67 商店街 (R4 年度)	
18	商店街店舗数	4,133 店舗 (H24 年度)	3,546 店舗 (R4 年度)	
19	ソーシャルビジネス担い手育成講座の受講率【再掲(19)】	99% (H24 年度)	86.6% (R2 年度)	
20	女性の有業者数	381,253 人 (H22 年)	400,087 人 (R2 年)	
21	高齢者の有業者数	56,901 人 (H22 年)	110,219 人 (R2 年)	

(3) 子ども・若者

指標		当初値	最新値	傾向
1	母親がフルタイム、パート・アルバイトなどで就労している割合	41.7% (H25 年度)	64.2% (R3 年度)	
2	希望に応じた保育サービスを利用することができた人の割合	63.9% (H25 年度)	82.6% (R3 年度)	
3	難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している子どもの割合	小 6 71.2% 中 3 65.7% 高 2 61.0% (H25 年度)	小 5 71.3% 中 2 65.3% 高 2 67.5% (R3 年度)	
4	体育の時間を除く 1 週間の総運動時間が 60 分未満の子どもの割合	小 5 男 7.7% 小 5 女 19.3% 中 2 男 13.1% 中 2 女 35.8% (H25 年度)	小 5 男 7.8% 小 5 女 11.8% 中 2 男 12.5% 中 2 女 23.0% (R3 年度)	
5	いじめなどの不安や悩みを身近な人などに相談する子どもの割合	小 92.1% 中 82.2% 高 80.7% (H24 年度)	小 94.1% 中 88.4% 高 92.4% (R3 年度)	
6	スクールソーシャルワーカー(SSW)・スクールカウンセラー(SC)への相談件数	SSW 652 件 SC 39,414 件 (H27 年度)	SSW 1,851 件 SC 45,232 件 (R3 年度)	
7	オレンジリボン地域協力員の登録人数	12,549 人 (H25 年度)	18,006 人 (R3 年度)	
8	障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思う保護者の割合	41.7% (H27 年度)	35.4% (R1 年度)	

(4) 安全・安心

指標		当初値	最新値	傾向
1	病院における医療安全等に関する患者相談窓口の設置率	93% (H23年度)	100% (H29年度)	
2	かかりつけ医を決めている市民の割合	51% (H21年度)	60.9% (R2年度)	
3	住み慣れた地域で暮らし続けることができるまちであると思う高齢者の割合	37.8% (H25年度)	47.5% (R1年度)	
4	介護に何らかの負担を感じている家族介護者の割合	80.1% (H25年度)	56.2% (R1年度)	
5	高齢者（65歳以上）の居住する住宅の一定のバリアフリー化率 ※一定のバリアフリー化：2か所以上の手すり設置又は屋内の段差解消を指す。	36% (H20年度)	42.3% (H30年度)	
6	札幌市民の健康寿命	男 69.55 歳 女 73.29 歳 (H22年)	男 72.08 歳 女 74.69 歳 (R1年)	
7	運動習慣のある人の割合	男 28.1% 女 28.4% (H24年)	男 33.5% 女 27.2% (H29年)	—
8	食品衛生に関する市民相談件数	3,397 件 (H24年度)	1,066 件 (R2年度)	
9	耐震化率（多数の者が利用する建築物）	78.1% (H15年)	94.5% (R2年)	
10	配水幹線の耐震化率	38.5% (H25年度)	43.7% (R3年度)	
11	札幌市を就業地とする建設業の就業者数	67,574 人 (H27年)	34,767 人 (R22推計)	
12	刑事事件の認知件数	21,283 件 (H24年)	8,633 件 (R3年)	
13	若年者のうち、消費者教育を受けたことがあると答える人の割合	35.9% (H23年度)	74.3% (R3年度)	
14	道路交通事故における札幌市内の交通事故発生件数	6,647 件 (H24年)	3,893 件 (R2年)	
15	市民意識調査「力を入れてほしいと思う事業」における「除雪事業」の順位	1位 (H25年度)	1位 (R3年度)	—
16	除雪従事者（除雪オペレーター・作業員）の数	除雪オペレーター 2,056 人 作業員 1,884 人 (H29年度)	除雪オペレーター 1,207 人 作業員 1,196 人 (R19年度推計)	
17	除雪予算（当初）	151 億円 (H23年度)	216 億円 (R4年度)	

(5) 環境




指標		当初値	最新値	傾向
1	札幌市の都市公園数	2,717 (H25年度)	2,742 (R3年度)	↗
2	水質汚濁の環境基準（BOD）の適合地点数	14/15 (H26年度)	15/15 (R3年度)	↗
3	燃料電池自動車（FCV）の導入台数	—	21台 (R2年度)	↗
4	家庭の二酸化炭素排出量	507万t-CO2 (H24年度)	405万t-CO2 (R2年度)	↗
5	次世代自動車の導入台数	4万台 (H24年度)	19.1万台 (R2年度)	↗
6	運輸部門における二酸化炭素排出量	266万t-CO2 (H24年度)	225万t-CO2 (R2年度)	↗
7	エコライフレポートの取組実績（取組率）	91.1% (H24年度)	93.2% (R3年度)	↗
8	環境プラザ施設利用者数	57,869人 (H25年度)	28,911人 (R3年度)	↘
9	みどりのボランティア登録人数（累計）	3,178人 (H24年度)	3,603人 (R3年度)	↗
10	みどりのボランティア登録団体数（累計）	96団体 (H24年度)	152団体 (R3年度)	↗
11	家庭ごみと事業ごみの一人一日当たり排出量	872g/人・日 (H24年度)	821g/人・日 (R2年度)	↗
12	再生可能エネルギーの導入状況	0.20億kWh (H24年度)	0.73億kWh (R2年度)	↗
13	都心の緑被率	12.4% (H26年度)	13.5% (R1年度)	↗
14	さっぽろ都心みどりのまちづくり助成制度の助成実績（H25～）	—	15件 (R3年度)	↗

(6) 文化

指標		当初値	最新値	傾向
1	1年間に何らかの文化芸術の鑑賞活動を行った割合	82.3% (H29年度)	83% (R1年度)	↗
2	直接スポーツ観戦率	42.8% (H24年度)	43.6% (R1年度)	↗
3	1年間に自ら文化芸術活動を行った割合	27.5% (H29年度)	31.9% (R1年度)	↗
4	スポーツ実施率	41.2% (H24年度)	57.7% (R3年度)	↗
5	年代別スポーツ実施率	全世代41.2% 20歳代26.6% (H24年度)	全世代57.7% 20歳代53.3% (R3年度)	↗
		全世代41.2% 30歳代30.9% (H24年度)	全世代57.7% 30歳代52.6% (R3年度)	↗
6	各区のスポーツイベント参加者数	31,522人 (H24年度)	2,350人 (R2年度)	↘
7	スポーツボランティアへの参加経験割合	—	8.1% (H29年度)	—
8	主要文化芸術施設利用者数	1,549,813人 (H25年度)	961,522人 (R3年度)	↘
9	主要文化財施設利用者数	235,087人 (H25年度)	143,725人 (R3年度)	↘
10	主要文化イベント観客者数 ※サッポロシティジャズ、PMF、さっぽろアートステージ	852,737人 (H25年度)	596,122人 (R3年度)	↘

指標		当初値	最新値	傾向
11	新たに開催された国際大会等の数（H26年度以降・累計）【再掲(2)16】	2大会 (H26年度)	12大会 (R3年度)	
12	札幌国際短編映画祭総参加者数（H28年度以降は、関連イベントの来場者を除いた映画祭開催期間の来場者のみを集計）	13,642人 (H24年度)	8,653人 (R1年度)	
13	札幌国際短編映画祭の応募作品数	2,723本 (H24年度)	2,960本 (R3年度)	
14	海外代表合宿の誘致件数	4件 (H28年度)	2件 (R3年度)	
15	さっぽろ雪まつりの来場者数	236.7万人 (H24年度)	273.7万人 (H30年度)	
16	ウインタースポーツ実施率（18～49歳）	21.1% (H24年度)	19.5% (R3年度)	
17	ウインタースポーツ目的の来札外国人観光客数	175,000人 (H29年度)	116,000人 (R1年度)	
18	連携・交流している創造都市数（累計）	1都市 (H26年度)	32都市 (R3年度)	
19	体育の時間を除く1週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合（全国比較）	小5男 全国6.5% 札幌市6.2% (H28年度)	小5男 全国8.8% 札幌市7.8% (R3年度)	
		小5女 全国11.6% 札幌市10.8% (H28年度)	小5女 全国14.4% 札幌市11.8% (R3年度)	
		中2男 全国6.7% 札幌市10.6% (H28年度)	中2男 全国7.8% 札幌市12.5% (R3年度)	
		中2女 全国20.9% 札幌市26.3% (H28年度)	中2女 全国18.1% 札幌市23.0% (R3年度)	
20	子どもの体力合計点の平均値（全国比較）	小5男 全国53.9点 札幌市52.4点 (H28年度)	小5男 全国52.5点 札幌市50.6点 (R3年度)	
		小5女 全国55.5点 札幌市52.8点 (H28年度)	小5女 全国54.7点 札幌市51.9点 (R3年度)	
		中2男 全国42.0点 札幌市39.9点 (H28年度)	中2男 全国41.1点 札幌市37.9点 (R3年度)	
		中2女 全国49.4点 札幌市45.0点 (H28年度)	中2女 全国48.4点 札幌市42.7点 (R3年度)	

(7) 都市空間

指標		当初値	最新値	傾向
1	日常生活サービスの徒歩圏充足率	—	78.5% (H28年度)	—
2	市街化区域の公共交通徒歩圏人口カバー率	—	93.2% (H28年度)	—
3	運輸部門における二酸化炭素排出量【再掲(5)6】	266万t-CO2 (H24年度)	225万t-CO2 (R2年度)	
4	エレベーター増設駅数	—	6駅 (R3年度)	
5	歩道のバリアフリー化済み延長	106km (H22年度)	220km (R2年度)	
6	丘珠空港の利用者数【再掲(2)7】	131,722人 (H24年度)	162,337人 (R2年度)	
7	札幌駅前通の歩行者交通量（平日）	3.7万人 (H22年度)	9.0万人 (R1年度)	
8	チ・カ・ホの北3条広場（西）の稼働率（休日）	84.7% (H24年度)	96.2% (H30年度)	
9	札幌市民交流プラザの来館者数	1,129千人 (H30年度)	752千人 (R3年度)	
10	まちづくり会社設立件数	2社 (H24年度)	3社 (R3年度)	

3 SDGs ローカル指標の分析

第2次戦略ビジョンの策定に当たっては、国が示す「地方創生SDGs ローカル指標（2019年8月版）」を用いて他の政令指定都市との比較分析を実施しました（第2次戦略ビジョン〈ビジョン編〉第2章5（本書 p49））。ここでは、地方創生SDGs ローカル指標の内容と札幌市の数値や順位を掲載します（表中の灰色の網掛けは再掲を示す。）。

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位	
1 貧困をなくそう	◎年間収入階級別の世帯割合	100万円未満	H30	5.4%	11
		100～200万円未満	H30	15.1%	4
		200～300万円未満	H30	19.2%	1
		300～400万円未満	H30	15.6%	5
		400～500万円未満	H30	11.1%	7
		500～700万円未満	H30	13.0%	14
		700～1000万円未満	H30	8.8%	16
		1000万円以上	H30	4.0%	19
	◎年間収入階級別の世帯の増減率	100万円未満	H25-H30	112.3%	5
		100～200万円未満	H25-H30	105.9%	8
		200～300万円未満	H25-H30	107.3%	5
		300～400万円未満	H25-H30	109.3%	4
		400～500万円未満	H25-H30	115.2%	3
		500～700万円未満	H25-H30	113.2%	2
		700～1000万円未満	H25-H30	121.7%	4
		1000万円以上	H25-H30	120.9%	8
	◎災害復旧費割合	R2	0.5%	5	
	◎生活保護費割合	R2	16.1%	1	
	◎衛生費割合	R2	7.7%	3	
	◎人口1人当たりの衛生費	R2	32,126円	17	
◎教育費割合	R2	19.1%	1		
◎人口1人当たりの教育費	R2	80,176円	18		
◎（衛生費、教育費、生活保護費）割合	R2	42.9%	1		
◎人口1人当たりの（衛生費、教育費、生活保護費）	R2	179,711円	6		
◎母子世帯への平均保護受給期間	R1	5年1.1月	4		
◎世帯当たりの預金残高（二人以上の世帯）	R1	7,895千円	18		
2 飢餓をゼロに	◎給食施設における栄養士の有無	R2	85.7%	4	

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位	
3 すべての人に健康と福祉を	◎5歳児未満死亡率	R2	0.12%	15	
	◎新生児死亡率	R2	0.99%	12	
	◎人口10万人当たりの結核感染者数	R2	6.8人	18	
	◎人口10万人当たりのB型肝炎による死亡者数	R2	0.051人	17	
	◎人口10万人当たりの心血管疾患による死亡者数	R2	130.22人	14	
	◎人口10万人当たりの癌による死亡者数	R2	319.38人	3	
	◎人口10万人当たりの糖尿病による死亡者数	R2	12.76人	2	
	◎人口10万人当たりの自殺者数	R2	15.80人	7	
	◎喫煙率	R1	27.9%	1	
	◎人口1人当たりの医師数	R2	0.0035人	8	
	◎平均寿命	男	H27	80.7年	16
女		H27	87.2年	13	
4 質の高い教育をみんなに	◎小中学校登校者割合	R2	97.39%	19	
	◎最寄り保育所までの距離別、世帯割合	100m未満	H30	2.0%	10
		100～200m未満	H30	6.9%	10
		200～500m未満	H30	49.1%	6
		500～1,000m未満	H30	34.8%	12
		1,000m以上	H30	7.3%	15
	◎生徒1人当たりのコンピューター数	R2	0.9台	15	
	◎パリティ指数※(小中学校) ※小中学校の女子生徒数/男子生徒数	R2	0.960	9	
	◎小学校の平均正答率	国語	R3	64%	15
		算数	R3	69%	18
	◎中学校の平均正答率	国語	R3	66%	7
		数学	R3	58%	10
		英語	R1	57%	8
	◎学校におけるインターネット接続率(光ファイバ回線)	R2	100%	1	
◎学校におけるコンピューターの設置割合(教育用PC1台当たりの児童生徒数)	R2	1.2人/台	15		
◎小中学校1人当たりのトイレ数	R2	0.10	19		

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位
5 ジェンダー平等を実現しよう	◎女性活躍推進計画の策定有無	H30	有	—
	◎18歳未満で結婚した女性の割合	R2	0.113%	5
	◎家事従事者に関するジェンダーパリティ指数※ ※(家事に従事する女性の人数/女性の労働力人口) / (家事に従事する男性の人数/男性の労働力人口)	R2	8.66	14
	◎待機児童数割合(待機児童数)	R3	0人	1
	◎役員の女性の割合	R2	21.8%	15
	◎女性の活躍応援計画の策定有無	H30	有	—
	6 安全な水とトイレを世界中に	◎上水道普及率	R2	99.9%
◎下水道処理人口普及率		R2	99.8%	4
◎河川BOD※(日間平均の75%値) ※BOD(生物化学的酸素要求量)とは、水中の有機物の代表的な汚染指標であり、生物が水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量を指す。		H21	2.3 mg/L	8
◎水循環基本計画に基づく「流域水循環計画」に該当する計画の策定有無		R3	無	—
◎人口1人当たりの下水道費		R2	9.35千円	11
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	◎世帯当たりの太陽光発電設置割合	H29	0.6%	20
	◎太陽熱を利用した温水機器等がある住宅の割合	H30	0.4%	20
	◎太陽光を利用した発電機器がある住宅の割合	H30	0.85%	19
	◎二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓が設置されている住宅の割合	H30	84%	1
8 働きがいも経済成長も	◎人口当たりの市内総生産	H29	352万円	15
	◎人口当たりの県内総生産 対前年増加率	H29-H28	2.4%	6
	◎就業者当たりの市内総生産	H27	792万円	13
	◎就業者当たりの県内総生産 対前年増加率	H27-H26 (就業者数はH27)	1.9%	13
	◎1人1日当たりのごみ排出量(家庭部門)	R2	613g/人日	9
	◎失業率	R2	4.7%	18
	◎15~17歳の就業者割合	R2	0.38%	5
	◎離職率	H29	5.4%	2
◎人口1人当たりの銀行数	R1 (人口はH30)	0.000025	12	

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位	
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	◎舗装道路割合	H31	99.5%	1	
	◎最寄りの交通機関までの距離別普通世帯数	駅まで 200m未満	H30	75,500 世帯	5
		駅まで 200～500m未満	H30	237,400 世帯	4
		駅まで 500～1,000m未満	H30	286,300 世帯	4
		駅まで 1,000～2,000m未満	H30	164,300 世帯	20
		駅まで 2,000m以上	H30	160,500 世帯	19
	◎人口1人当たりの製造業粗付加価値額	R1	12.18 万円	20	
	◎県内総生産当たりの製造業粗付加価値額	H29	320.54 円	15	
	◎製造業労働者割合	製造業労働者 (R3)、全労働者 (H27)	4.4%	19	
	◎県内総生産当たりのCO2排出量 (1,000tCO2/100 万円)	H29	2.21	5	
◎土木費割合	R2	9.12%	11		
◎全粗付加価値額に占める粗付加価値額 (電気機械器具製造業)	R1	154.4 円	18		
10 人や国の不平等をなくそう	◎年間収入階級別の世帯割合	100 万円未満	H30	5.4%	11
		100～200 万円未満	H30	15.1%	4
		200～300 万円未満	H30	19.2%	1
		300～400 万円未満	H30	15.6%	5
		400～500 万円未満	H30	11.1%	7
		500～700 万円未満	H30	13.0%	14
		700～1000 万円未満	H30	8.8%	16
		1000 万円以上	H30	4.0%	19
	◎年間収入階級別の世帯の増減率	100 万円未満	H25-H30	112.3%	5
		100～200 万円未満	H25-H30	105.9%	8
		200～300 万円未満	H25-H30	107.3%	5
		300～400 万円未満	H25-H30	109.3%	4
		400～500 万円未満	H25-H30	115.2%	3
		500～700 万円未満	H25-H30	113.2%	2
		700～1000 万円未満	H25-H30	121.7%	4
		1000 万円以上	H25-H30	120.9%	8
	◎労働生産性 (事業従事者1人当たり加価値額)	H28	491 万円	14	
	◎バリアフリー化されている 65 歳以上の世帯員のいる主世帯数の割合	H30	42%	11	
	◎最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離別、65 歳以上の世帯員のいる主世帯数の割合	250m未満	H30	25.40%	11
		250～500m未満	H30	36.56%	2
500～1,000m未満		H30	28.63%	11	
1,000～2,000m未満		H30	5.66%	13	
	2,000m以上	H30	0.71%	13	

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位	
	◎ホームレス割合	R3	0.0017%	8	
	◎最低居住面積水準以下世帯割合	H30	6.18%	6	
	◎最寄りの交通機関までの距離別普通世帯数	駅まで 200m未満	75,500 世帯	5	
		駅まで 200～500m未満	237,400 世帯	4	
		駅まで 500～1,000m未満	286,300 世帯	4	
		駅まで 1,000～2,000m未満	164,300 世帯	20	
		駅まで 2,000m以上	160,500 世帯	19	
	◎人口増減	R3	0.12%	8	
	◎人口自然増減	R3	-0.40%	16	
	◎人口社会増減	R3	0.52%	4	
	◎市街化調整区域面積割合	R3	29.03%	10	
	◎市街化調整区域内人口割合	R3	1.15%	5	
	◎災害復旧費割合	R2	0.32%	8	
	◎廃棄物の最終処分割合	R2	9.96%	10	
	◎微小粒子状物質 (PM2.5) 年平均値	R1	6.77 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	1	
	◎光化学オキシダント濃度の昼間1時間値が0.12ppm以上であった日数	R1	0 日	1	
11 住み続けられるまちづくりを	◎窒素酸化物年平均値	R1	0.0162 ppm	9	
	◎二氧化硫黄年平均値	R1	0.00067 ppm	4	
	◎可住地面積当たりの図書館数	R1	0.0273 館	17	
	◎可住地面積当たりの公民館数	R1	0.0023 館	14	
	◎可住地面積当たりの図書館数、公民館数	R1	0.0296 館	20	
	◎可住地面積当たりの図書館面積	R1	0.000051 m^2	17	
	◎可住地面積当たりの公民館面積	R1	0.000004 m^2	14	
	◎可住地面積当たりの図書館、公民館面積	R1	0.000055 m^2	19	
	◎人口1人当たりの公園数	R1	0.001430	8	
	◎人口1人当たりの公園面積	R1	0.000018 m^2	1	
	◎可住地面積当たりの公園面積	R1	0.0809 m^2	1	
	◎市街化調整区域内人口割合	R1	1.15%	4	
	◎防災会議の設置有無	H31	有	—	
	◎空き家率	H30	13.62%	8	
	◎最寄りの緊急避難場所までの距離別、普通世帯の割合	250m未満	H30	44.00%	4
		250～500m未満	H30	33.52%	11
		500～1,000m未満	H30	19.95%	16
		1,000～2,000m未満	H30	2.27%	16
		2,000m以上	H30	0.26%	10

No.	地方創生 SDGs ローカル指標リスト(市区町村)	対象年	数値	順位	
11 住み続けられるまちづくりを	250m未満	H30	25.40%	11	
	◎最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離別、65歳以上の世帯員のいる主世帯数の割合	250～500m未満	H30	36.56%	2
		500～1,000m未満	H30	28.63%	11
		1,000～2,000m未満	H30	5.66%	13
		2,000m以上	H30	0.71%	13
		◎バリアフリー化されている65歳以上の世帯員のいる主世帯数の割合	H30	42%	11
12 つくる責任つかう責任	◎1人1日当たりのごみ排出量(家庭部門)	R2	613 g/人日	9	
	◎有害廃棄物割合(その他の廃棄物/廃棄物の総運搬量)	H30	0.30%	17	
	◎ごみのリサイクル率	R1	26.3%	4	
13 気候変動に具体的な対策を	◎温暖化対策地方実行計画における緩和策の策定有無	R1	有	—	
	◎人口1人当たりのCO2排出量	R1	6.64tCO2	13	
14 海の豊かさを守ろう	—	—	—	—	
15 陸の豊かさを守ろう	◎森林面積割合	R2	60.5%	5	
	◎生物多様性戦略に基づく計画の策定有無	H26	有	—	
16 平和と公正をすべての人に	◎学校での暴力行為発生件数(1,000人当たりの件数)	R2	3.0件	7	
	◎子育て支援に関する情報提供を実施している割合	H29	100%	1	
	◎5歳未満人口割合	R2	3.32%	18	
17 パートナーシップで目標を達成しよう	◎財政力指数	R2	0.74	17	
	◎地方税割合(対歳入決算総額)	R2	26.0%	19	
	◎自主財源の割合(対歳出決算総額)	R2	39.9%	18	
	◎実質公債費比率	R2	2.6%	20	
	◎地域サポーターを設置している市区町村の割合	R1	100%	1	